



日本キリスト教保育所同盟 (題字 前理事長・木村 量好)

THE ASSOCIATION OF CHRISTIAN NURSERIES IN JAPAN

事務局 かがわ子ども・子育て支援センター 神愛館 〒762-0056 香川県坂出市中央町8番58号
発行責任者 理事長 新井 純

我が街のバベルの塔

霊南坂教会 牧師 後宮 敬爾

「平和の源である神があなたが一同と共におられるように、アーメン。」(ローマの信徒への手紙15章33節)

この原稿を書いているときに東京都美術館で「バベルの塔」展が開催されています。残念ながら7月上旬で終わってしまいますが、7月下旬からは大阪でも展示されるそうなので、機会がありましたらぜひご覧になることをお勧めします。

旧約聖書の創世記11章に記されている「バベルの塔」の物語は、人間がれんがとシックイという技術革新を得たことから始まります。人間はその知恵で「天まで届く塔のある町を建て、有名になろう」として、巨大な塔を建築し始めるのです。しかし、それを見た神が「言葉を混乱させて」この企てを妨げたのだと記します。なぜ世界には多くの言語があるのかという問いに対する原因譚として物語られているのですが、同時に、この物語が意味しているのは単純に多様な言語が存在するというだけでなく、もっと根本的な「どうしてコミュニケーションがうまくとれないのか」そして「その事によって悲しい諍いが起こりつづけている」ことの原因が示されていると考えられます。

その原因は人間が神に代わる存在になろうとする傲慢さであり、それが人の罪の姿なのだというのが聖書の語りたことなのです。

人間の罪の姿を暗示するこの物語のスケールをあらわすようにピーテル・ブリューゲルが描きました「バベルの塔」は、異様な存在感と迫力を持った巨大な建物が中央に画かれています。塔は雲の高さまで達し、工事はまだまだ継続しています。塔の不気味な外観は、見るものを何ともいえない不安感へと誘います。

そして、そこには小さな蟻くらの大きさでたくさんの人間が綿密に書き込まれています。よく見ないと判りませんが、バベルの塔の各階にいろいろな作業を継続している人間がいますし、れんがを積み上げるための滑車で従事している人たちはれんが色に染り、シックイを積み上げるところでは全身白くなって働いている人たちが描かれています。それだけではありません。土を掘り起こしている人、疲れて木陰で休む人、そして港の方には沢山の船が停泊しているのですが、港は巨大な塔の陰になって暗く描かれています。おそらく、これらの船が奴隷を運び込んできたのではないのでしょうか。そんな具体的な様々な人を綿密に描き込むことによって、「バベルの塔」が一層リアルな存在感を持つものとなっています。

そのもう一つの理由が、この絵の背景のリアルさです。聖書の物語は古代メソポタミアが舞台なのですが、この「バベルの塔」は、画家ブリューゲルが暮らしていたアントウェルペンが舞台として設定されているのです。自分の暮らしている町にバベルの塔が建てられたのなら…そんな想定で描かれているので、背景の細部に至るまでリアルであり、それがこの絵の迫力につながっているのです。

もしわたしたちの街にバベルの塔が建てられているとしたらどうでしょうか。人が神の領域にまで踏み込もうとする建物が建てられているとしたらどうでしょうか。そして、わたしたちの暮らしも生活も、知らない間に、その機能の一つになっているとしたらどうでしょうか。「バベルの塔」に描かれた芥子粒のような一人の人間が自分だとしたらどうでしょうか。

実際、わたしたちの社会には、巨大な不安が広がっているではありませんか。多くの反対の声を無視するかのよう国会の数の論理だけで決められた「特定秘密保護法」(2013)「安全保障関連法」(2015)そして今年は「共謀罪関連法」で2020年には憲法9条……不気味な、平和を脅かすバベルの塔が、わたしたちの街に築かれつつあるのではないのでしょうか。「バベルの塔」を見ながら、そんな思いになったのです。

使徒パウロはローマの信徒への手紙を締めくくるにあたって、神を「平和の源」といいました。平和こそ、神から生まれるものであり、そして神がこの世界に切望しておられることを示したのです。わたしたちの日々の保育も、この平和の源である神によって支えられ、導かれているのです。

イエスの「山上の説教」といわれている教えに、「平和を実現する人々は、幸いである、その人たちは神の子と呼ばれる」(マタイによる福音書5章9節)という言葉があります。ここで「平和を実現する」とあるのは、ギリシア語では「平和」という言葉の動詞形で表されているのです。今風にいえば「平和する」というような言葉になるのでしょうか。

平和のために、平和の実現のために、自分の日常の中でこつこつと生きることなのかもしれません。わたしの日常の中で、子どもたちの平和のために、何かできることがあるのではないかと、何か語ることがあるのではないかと、それをもう少し真剣に考えたいと「バベルの塔」を見ながら思ったのです。

日本キリスト教保育所同盟

「第59回 夏季保育大学」

於 長崎佐世保 ハウステンボス

実行委員長 光の子乳児保育園

園長 末 瀬 喜美子

主 題：「光・命・輝き」～再びキリスト教伝来の地に立って～

会 期：2017年8月23日 受付12時30分受付

～8月25日 12時 閉会解散

主の御名を賛美いたします。

いよいよ2017年の夏季保育大学がやってこようとしています。場所は長崎県佐世保市にありますハウステンボスで開催されます。昨年開催決定と共に九州地区会員全員で早々準備にはいりました。

三名の講師の先生方もこの会の主旨を心良くご理解ご賛同を頂き、会員の皆様のお役に立てばと快諾頂きました。全国各地の皆様が大事にバトンを引き継いでこられた夏季保育大学への思いをしっかりと受け止め準備に励んでおります。第50回夏季保育大学を雲仙で行いました。その時に訪れることの出来なかった隠れキリシタンの歴史を再び思い巡らす豊かな時となりますようにと願っております。

又、お若い皆様には長崎の誇れるハウステンボスのお花や夜のイルミネーションで日頃のお疲れが少しでも癒されますように。

多くの同じ目標、使命を持つ仲間達との交わりの中に素晴らしい豊かな時となることを願いつつお一人でも多くの方のご参加をお待ちしております。

祈りつつ

※遠隔地になりますのでなるべく飛行機のチケットは特割・早割を御使用下さい。半額近いお値段になります。 空港：長崎空港・福岡空港



キーワード： 人権

園 名： 十日町幼児園

地区名： 関東地区

名前： 廣井由美（保育士）

「痛いからやめて！」

《 背 景 》

4歳児の男の子でプンプンと怒っている姿が多い。連絡帳でのやりとりの中で、母親は育児におけるストレスを強く感じているような記述が多々ある。友だちが大好きで自分から関わろうとすることが多いが、友だちを押ししたりパンチをするなど乱暴な姿がある。

《 エピソード 》

朝、いつものように子どもたちの連絡帳を見ていると、A君のお母さんから「支度が遅くて朝からイライラし、怒ってしまいました」と記入があった。A君の様子はどうか見てみようと思い、姿を探した。するといつもと変わった様子もなく友だちと遊んでいた。A君に「朝、ママに怒られたん？」と聞くと、「うん、だってママいつも怒るから～」と答えが返ってきたので「ママどうして怒ったの？」と聞いたら、「だって僕がご飯食べるの遅かったから」と話していた。A君には1歳の妹がいて、母親も仕事復帰をしたばかりだったので「忙しいのだろうな」と私は思った。それからA君は友だちとホールを走り、友だちを追いかけて遊んでいた。しばらくしてまた姿を見ると、友だちの体の上に乗っかりすごく楽しそうにしている。その時は友だちとじゃれあっているような様子で相手の友だちも笑っていたのだが、だんだん激しくなり、「オラー！ どうだ!？」と言いながら友だちの体の上に乗って上下に体を動かしていた。友だちがA君に「イタイ！ やめて！」と言うが、やめなかったので怒って走り去ってしまった。一人になったA君は一瞬、落ち込んだように見えたが、また笑って友だちを追いかけて始めた。それを見た私はA君に「さっきお友だち、痛いって言っていたね、すごく痛そうだったよ、A君はそういう風にされて嬉しい？」と問うと「ううん」と答えた。私は「ごめんねしてこよう」と言い、友だちのところに行く、A君はすぐに謝った。そして一人になったA君と私はもっとスキップをとろうと考えた。母親も忙しく、怒られて登園し、モヤモヤした気持ちがあるのかと思い、A君を抱っこしたり、1本橋こちょこちょをしてA君を笑わせ、体に触れて1対1で関わることにした。

最初はとても嬉しそうで「もう1回して?!」と何度も1本橋こちょこちょをリクエストしてくる。そのうちに私の膝の上に立ったり、背中に回って肩に足をかけるA君。私は「A君かわいい！ おいで?」と抱っこをするが、今度は背中から私の頭を抑えたり、髪の毛をぎゅうぎゅう引っ張ったりする。そして私の首に手を置いて「どうだ?! しめ? (死ね) !」と言ってくる。思わず私は「痛い! やめて!」と叫んだ。しかしA君は「えへへ? どうだ! このこの?!」とやめずにニヤニヤしているので私は「髪の毛を引っ張ったら痛いでしょ!」と怒った。「どうしてそういうことするの?」と聞いてみると表情は笑っているが返答に困った様子のA君。私も一息ついて「先生痛かったよ」と伝えるとA君は「ごめんね」と言ってくれた。

《 考 察 》

A君は母親に怒られて登園しても至っていつもと変わらない姿で遊んでいた。朝の出来事が彼にとって特別に落ち込むことではなかったのかもしれない。しかし保育者が勝手な先入観を持ち、「母親が忙しく、いつも怒られているかわいそうな子」という風に思い込んでいた。そのことで本当の親子の様子が捉えられていなかった。母親もストレスを感じる程子どもとよく関わっていたのだ。私の行動に対してA君は答えてくれた。それなのに「かわいそうだから少し位痛みを我慢しよう」という気持ちが私にはあった。そうでなく、どんな時も「痛い」ことはきちんと伝えるべきである。「〇〇な子」という先入観を通して子どもや親をみてしまっていることに気付かされた。

聖書：どうか、わたしたちの主イエス・キリストの神、栄光の源である御父が、あなたがたに知恵と啓示との霊を与え、神を深く知ることができるようにし、心の目を開いてくださるよう。

エフェソの信徒への手紙 1章17節～18節

「♪海や森、空も清めば、わが心はヤンバルの地に♪」パート4

沖縄県本部町 高垣喜三

ハイサイ。皆さんいかがお過ごしでしょうか。この通信に寄稿させていただいてちょうど1年になります。先日沖縄は45回目の5月15日を迎えました。沖縄県外でこの通信を手にする皆さん、この日はどういう日かご存知でしょうか。

1972年4月15日、敗戦後連合軍に占領され、1952年4月28日のサンフランシスコ講和条約の発効によって日本の独立と引き換えに、日本から切り離され米軍支配下に置かれた沖縄が日本に「復帰」した日です。

～沖縄を差し出した昭和天皇～

沖縄島の最北端、鹿児島県与論島を望む辺戸岬には「祖国復帰闘争碑」があります。戦後、米軍の統治により、基本的人権が抑圧され過酷な日々を強制されてきた沖縄。それまでの「切り捨てごめん」のアメリカ支配から脱却し平和憲法のもとへの復帰と基地のない平和な島、沖縄を強く望んだ「祖国復帰闘争」への思いと、しかしそれとは裏腹に日米両政府による「沖縄返還協定」の締結強行による引き続く米軍の実質的支配の継続と基地の強化拡大の道へと仕組まれた茶番への怒りが刻まれています。

—祖国復帰闘争碑—

全国の そして世界の友人へ贈る 吹き渡る風の音に 耳を傾けよ
 権力に抗し 復帰をなしとげた 大衆の乾杯の声だ 打ち寄せる 波濤の響きを聞け
 戦争を拒み 平和と人間解放を闘う大衆の雄叫びだ 鉄の暴風やみ 平和の訪れを信じた沖縄県民は
 米軍占領に引き続き 一九五二年四月二十八日 サンフランシスコ「平和」条約第三条により
 屈辱的な米国支配の鉄鎖に繋がれた 米国支配は傲慢で 県民の自由と人権を蹂躪した
 祖国日本は海の彼方に遠く 沖縄県民の声はむなしく消えた
 われわれの闘いは 蟻螂の斧に擬せられた
 しかし独立と平和を願う世界の人々との連帯であることを信じ 全国民に呼びかけ 全世界の人々に訴えた
 見よ 平和にたたずまう宜名真の里から 二十七度線を断つ小舟は船出し
 舷々合い寄り 勝利を誓う大海上大会に発展したのだ
 今踏まれている土こそ 辺戸区民の真心によって成る冲天の大焚火の大地なのだ
 一九七二年五月十五日 沖縄の祖国復帰は実現した しかし県民の平和への願いは叶えられず
 日米国家権力の恣意のまま 軍事強化に逆用された しかるが故に この碑は
 喜びを表明するためにあるのでもなく まして勝利を記念するためにあるのでもない
 闘いをふり返り 大衆が信じ合い 自らの力を確かめ合い 決意を新たにし合うためにこそあり
 人類の永遠に存在し 生きとし生けるものが 自然の摂理の下に
 行きながらえ得るために 警鐘を鳴らさんとしてある

そもそも沖縄の海兵隊は、「本土」にいた部隊が沖縄に移駐したもののなのです。1950年代、岐阜と山梨に司令部が置かれ全国に分散駐留していた海兵隊は、「本土」での反基地・反米感情の高まりを恐れた日米両政府によって沖縄に移され、「本土」の多くの国民の目から遠ざけたのです。

「復帰」(1972年)当時、全国の米軍基地に占める沖縄県の割合は約58.7%でしたが、現在では国土面積の約0.6%しかない沖縄県に70%以上の米軍基地が集中しているのです。

そして、その原点はアメリカ政府側が終戦直後に日本の占領政策を策定するさなかの1947年9月、沖縄の米軍占領継続の希望を伝えた昭和天皇の「沖縄メッセージ」にあることは、「本土の人間は知らないが、沖縄の人はみんな知っていること」の一つなのです。天皇は「25年から50年、あるいはそれ以上」沖縄を米国に貸し出す方針を米軍に伝え、自らの保身と沖縄を引き換えにしたのです。

戦争末期、本土防衛の「捨て石」にされた沖縄は、再び天皇制の存続と、日本の「独立」のための犠牲にされたのです。

「米軍基地のない平和な島」を願った復帰から45年。今も沖縄には1万8609ヘクタールと広大な米軍基地が横たわり、基地あるが故の事件、事故が後を絶たないことは前回までに触れてきたとおりです。まさに安保条約の犠牲を沖縄に押し付け、憲法より上位に位置づけられる日米地位協定と言う不平等な取り決めを日本政府が本気で改めようとしなないのはこのような歴史的背景があるように思えるのです。



～あなたは「沖縄でよかった」と思っていますか～

現在、政府は県民の民意に反して、名護市辺野古への新基地建設を強行しています。必要な法的手続きも無視し、一方でいまだにボーリング調査を継続せざるを得ないと言う不安定な海底地盤の上に、展望のない埋め立て工事をただ既成事実として先行させ、県民の諦めを誘うために世界的に貴重な大浦の海を、破壊すると言う恥ずべき暴挙に出ているのです。

さらに、読谷村トリイ通信施設での吊り下げ訓練や嘉手納基地での夜間を含むパラシュート降下訓練は、住民の安全など全く念頭に置かない蛮行です。県議会をはじめ多くの自治体で抗議決議をし、米軍に中止を求めても改善されるどころか、恣意的に訓練を強行しています。特にパラシュート降下訓練は1996年のSACO合意に違反しているにもかかわらず、日本政府は有効な手立ても採れず、同盟国と言うには程遠く、もはや米国の属国としか言えない姿をさらけ出しています。米軍の対応は米軍統治下の復帰前と何ら変わらないのです。もちろんオスプレイの低空飛行訓練も夜間訓練も米軍関係住区や施設の上ではやらないのです。彼らはその危険性を十分認識し、米本国の規制を順守しているからです。

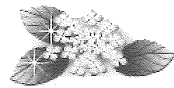
また先日、恩納村の米軍キャンプ・ハンセン内の安富祖ダム工事現場で米軍の実弾射撃訓練による流れ弾が発見されました。海兵隊の政務外交部長は「このようなことが起こってはいけないが、敷地内で発生したことだ」と発言している。つまり「米軍基地内で起きていることに、とやかく言うな」という意味でしょう。流れ弾の危険性への認識が欠如しているというか頓着していないのです。

今回の流れ弾は基地内とはいえダム工事現場であり、民間人が出入りし、しかも作業員の車と水タンクが被弾しているのです。もし人が被弾していたらと思うとぞっとします。

キャンプ・ハンセンからと思われる民間地への流れ弾事故は、これまで少なくとも18件起きていると言われています。

1956年には実弾射撃場からの銃弾が金武町伊芸区の3歳女兒の太ももを直撃している。64年には伊芸区の住宅内にいた19歳の女性の太ももを銃弾が貫通する事故が起きています。76年には同区の民家の庭に砲弾が落下して爆発し、民家を破壊し、2008年には同区の民家の乗用車が被弾しています。

このように、基地あるが故の危険に満ちた沖縄。あなたは、あの失言（本音）で辞職せざるを得なかった某復興大臣と同じく「沖縄でよかった」と思いますか。それとも…。



事務局だより



2017年度総会が5月8日～9日「KKR京都くに荘」においてもたれました。2016年度事業諸報告及び会計報告、活動方針、2017年事業諸計画及び会計予算案、国際交流事業、第59回夏季保育大学などが承認されました。

そ の 他

☆ 下記の活動方針を承認しました。

キリスト教保育—いのち・人権・平和—

多様な価値観を認め合いながら、子どもの育ちを守る働き、すなわち、21世紀を生きる子どものいのちの尊厳への不安と危機感が深まる今日、子どもの視点に立って、キリスト教保育の視点を明確にし、国際協力・災害支援を視野に入れつつ会員相互の研修と連帯を深める。

☆ 「融資金管理運営事業基金規則」「融資金管理運営基金運営要項」が承認されました。

☆ 「理事、監事任期満了による改選の件」が上程され、協議の結果、全員一致で次の方々を選出しました。

[本部理事]

理事長	新井 純 (十日町幼児園)	兵庫地区	齊藤 真人 (ゆりか保育園)
副理事長	大野 光信 (シオン保育園)	中国地区	眞田 右文 (愛光園保育所)
副理事長	多田 玲子 (グレース保育園)	四国地区	佐藤 良典 (みどり保育園)
本部理事	大橋 愛子 (さかえ保育園)	九州地区	末瀬喜美子 (光の子乳児保育園)
教 団	高 承知 (社会委員会)	沖縄地区	玉城 智彦 (みつる保育園)
常務理事	山下 茂雄		

(かがわ・子ども・子育て支援センター)

* 教団担当 大野 光信 (シオン保育園)

[監 事]

石森 弥生 (あびこひかり保育園)

平良 嘉男 (一麦保育園)

[地区理事]

奥羽地区	山下 光 (水沢保育園)	[事務局]	
関東地区	藤田 基道 (みどり保育園)	事務局長	山下 茂雄
東京地区	早坂 泰子 (山手保育園)	事務局次長	川上 信 (八日市めぐみ保育園)
神奈川地区	板橋 淑子 (YMCAかわさき保育園)	会 計	堀井 忠 (同胞保育園)
東海地区	海野美代子 (一番町保育園)	書 記	眞下 謙 (桂保育園)
中部地区	渡邊さゆり (ショーローム保育園)	国際担当	堀井 忠 (同胞保育園)
京都地区	中江 潤 (桂ぶどうの木こども園)	「山びこ」	木村 耕 (ぶどうの木保育園)
大阪地区	嶋田 良介 (天使保育園)	ホームページ	橋 秀紀 (聖光学園保育部)

☆ 第60回夏季保育大学は、沖縄地区が担当する。

☆ 新加入園 (全加盟251ヶ園)

月見ヶ丘子どもの家 (京都)、中瀬新生保育園 (神奈川地区)、第三平和保育園 (東京地区)

☆ 各研修会・理事会 (ご予約ください。)

第59回夏季保育大学	2017年8月23日～25日	於. 佐世保市ハウステンボスJRA
園長研修会	2017年10月19日～20日	於. 鳴子温泉 (10月20日～21日 陸前高田訪問)
中堅保育士研修会	2017年11月8日～10日	於. 横浜中央YMCA
スキルアップ研修会	2018年1月23日～24日	於. コミュニティ嵯峨野
理 事 会	2018年2月13日～14日	於. 神戸

☆「山びこ」編集部 ぶどうの木保育園内 〒614-8362 京都府八幡市男山美桜6-5 ☆
(TEL: 075-982-9013 FAX: 075-874-2500) <budounokihokuen@diamond.broba.cc>